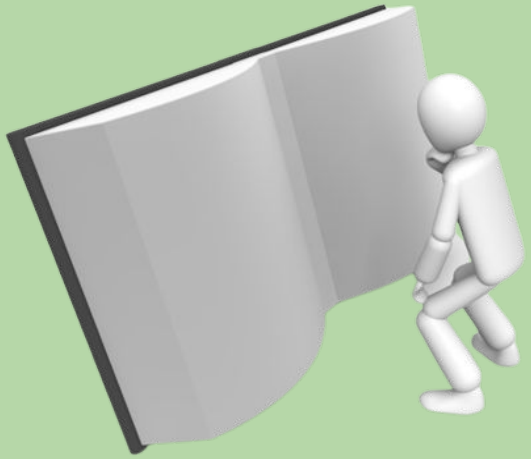
学会発表のすゝめ

群馬県理学療法士協会
学術局 学会部

この資料の目的



4年ぶりの完全対面学会

学会発表したことがある方もない方も

「発表しようかな！」と

演題登録に向けて一歩踏み出して欲しい

という願いを込めて作成しました

2023年　第30回
「為せば成る NEXT INNOVATION」

2022年　第29回
「本質を知る～明日の臨床を変える第歩～」**45題**

2021年　第28回
「理学療法士の明るい未来へ共和と意思決定」**41題**

2020年　第27回
「活きて活かされる理学療法士とは」**29題**

2019年　第26回
「理学療法士の将来像」**38題**

学会発表はすべき？

✅こんな悩み、不安を抱えている人はいませんか？

・普段行っている臨床で正しいことができているのかわからない

・所属する施設で行われている理学療法は、
他施設の方から見るとどう映るのだろうか

・所属する施設以外の人からも意見を聞きたいけど、繋がりがない

学会への参加や発表をすることで解決の糸口が得られるかも？

例えば....

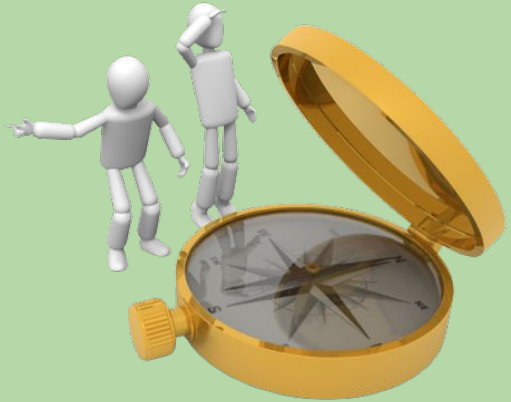
・同じ悩みを抱えているPTが意外と多いことを知る

→<u>共に研鑽する仲間を増やす</u>

・様々な経験年数のPTやその分野の専門家から助言を得る

→<u>明日からの臨床のヒントが得られる</u>

学会発表をしたPTの体験談



なんとか先輩に助けを頼み込み、2年目の時に初めて
県学会で発表をしました。
手が震えるほど緊張しながら口述発表をしましたが、
他施設の大先輩から建設的な助言や、
研究に対する姿勢への肯定的な意見をいただき、
学会発表特有の達成感や喜びを得ることができました。
今思うととても拙い発表でしたが、この時の喜びを
糧に、今でも継続して発表しています！(PT14年目)

発表の題材

演題はこれまで未発表であれば自由！！

演題募集要項をチェック

※青字部分をクリックするとリンクのページに接続可能です。

- 稀な症例
- 奏功した症例
- 難渋した症例
- 基礎研究
- 臨床研究
- 病院の取り組み

参考になる資料

研究デザインに沿ったガイドライン

※青字部分をクリックすると、リンクのページに接続可能です。

症例報告 ▶ CARE(日本語版)

症例研究 ▶ SCRIBE

観察研究 ▶ STROBE(日本語版PDF)

尺度研究 ▶ COSMIN

ちょこっと+α
おすすめの英文翻訳サイト
DeepL(無料)
論文やガイドラインを自分で読むために使用するには十分なクオリティです。

作成メソッドをまとめた資料

抄録・スライド作成

▶ 島根県理学療法士学会

症例報告・研究論文の書き方

▶ 若手理学療法士のための症例報告と原著の書き方

演題登録時の注意点

演題募集
締め切りは
9月4日

倫理的配慮
・患者さんからの同意が得られているか？
・倫理審査委員会の承認が得られているか？

抄録の作成
・演題募集要項をよく確認し作成する

抄録の推敲
・声に出して読んでみる
・(可能なら)職場の人にチェックしてもらう

最終チェック
・誤字脱字は無いか？
・演題募集要項に沿っているか？
・メールアドレスにミスは無いか？

演題登録！

最後に

・勇気を持って参加してみるだけでも**新しい出会いや発見**がきっとあると思います。

・私たちは学術の場での建設的な議論の先に**群馬県の理学療法の発展**があると信じております。

・当日はお1人の参加でも心配事がないよう、学会部の部員や準備委員がサポートします。お力になれることがありましたら、当日、遠慮なくお声かけください。

・**皆様のご参加をお待ちしております！**

Let's create the NEXT INNOVATION!

多くの演題登録、参加をお待ちしております

群馬県理学療法士協会　学術局　学会部